

# AIを活用して 暑中見舞い作成

IT ふたば会水島講座

AIで作成したイラストと Word を使いオリジナルの暑中見舞いを作りましょう

この手順書は、Word 2021 で作成しています

- 本日の手順
- 1.ハガキ用縦サイズの白紙を用意
  - 2.ファイルに名前を付けて保存
  - 3.ハガキに文章を入力
  - 4.文章の編集
  - 5.イラストを挿入
  - 6.上書き保存
  - 6.練習

## 重点操作

- ・固定値の設定(行間)の微調整
- ・イラストの挿入と配置


\* この手順書で使用しているイラストは、AI(ChatGPT)で作成したものです

## 1. ハガキ(縦書き)の白紙を用意します

(1). Word  を起動します


(2). [レイアウト]タブを使用します

i.[レイアウト]①タブをクリック→

ii.(ページ設定)グループの[ページ設定]  ②をクリック→

iii.[文字数と行数]③→[文字方向]→[縦書き]④を選択→

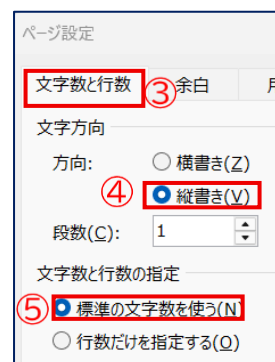
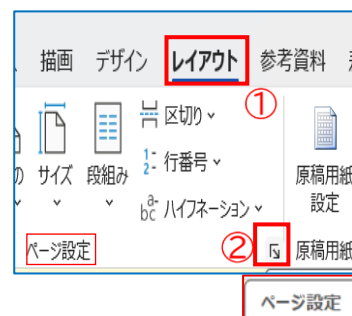
[文字数と行数の指定]→[標準の文字数を使う]⑤を選択→

iv.[用紙]⑥→[用紙サイズ]  →  
[ハガキ]⑦を選択→

v.[余白]⑧→(上-[20]下-[15]左・右-[10])⑨→と入力→

vi.[印刷の向き]→[縦]⑩を選択→

vii.[OK]⑪をクリック→ハガキ(縦書き)の用紙設定  
が完了します




## 2. 名前を付けて保存します

\* [ファイル]タブを使用します



- i. [ファイル]タブ①をクリック→
- ii. [名前を付けて保存]②をクリック→
- iii. [この PC]または[参照]③をダブルクリック→  
(「名前を付けて保存」画面が表示されます)
- iv. 保存場所→[デスクトップ]④を選択「ファイル名」を  
「2026 暑中見舞い」⑤と入力→
- v. [保存]⑥をクリック→ファイルが保存されます



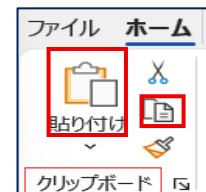
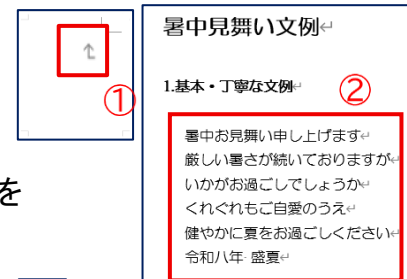
## 3. ハガキに文章の入力をします

- (1). ハガキ  ①の位置から題字を入力します
- (2). 文例を用意しています→教材を開きます

i. 「デスクトップ」→「260705 kyozaï」→「shochu mimai bunrei」を  
ダブルクリック→

ii. 文例1 (基本・丁寧)②をコピー  →ハガキ側→[貼り付け]   
をクリック→「文例1」がハガキに貼り付けられます

※文例をコピーするときは、右側の「四角い表」まで一緒に選択しないように、  
文字だけを慎重にドラッグしましょう



## 4. 文章の編集をします

※以下の内容を入力しフォントやサイズ等を整えます

項目	フォント	サイズ		行間	インデント
題字	HG 行書体	20		後ろ 0.5 行	
本文	游明朝	15	直接入力	固定値 22 行	
日付	游明朝	13	直接入力	前 2.5 行	2 字下げ

### ※フォントサイズの直接入力

サイズ選択のリストに「15」がない場合は、数字が表示されているボックスを一度クリックして青く反転させ、キーボードから半角で「15」と直接入力して Enter キーを押すと設定されます

(1). フォントとサイズを変更→[ホーム]①タブを使用します

i. 題字→「暑中お見舞い申し上げます」をドラッグ→

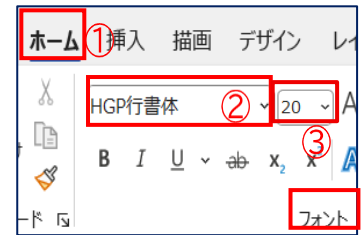
(フォント)グループの[フォント]→[HGS 行書体]②→  
[フォントサイズ]→「20」③に設定

ii. 本文→「厳しい暑さが～お過ごしください」までをドラッグ→

[フォント]→[游明朝]→[フォントサイズ]→「15」に設定

iii. 日付→令和八年 盛夏をドラッグ→

[フォント]→[游明朝]→[フォントサイズ]→「13」に設定



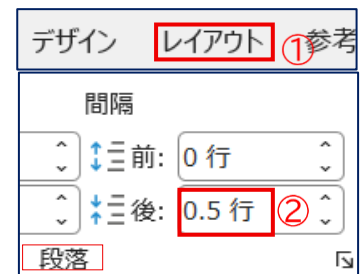
(2). 行間を変更します

i. 題字と本文の間の行間を変更します

(ア). 「暑中お見舞い申し上げます」の中にカーソル→

(イ). [レイアウト]①タブをクリック→


(ウ). (段落)グループの「間隔」の[後の間隔]を[0.5行]②に  
します

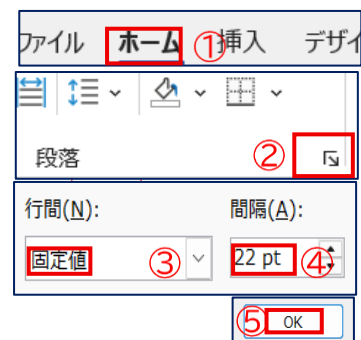


ii. 本文の行間を変更します

(ア). 本文「厳しい暑さが続いておりますが～健やかに夏を  
お過ごしください」をドラッグ→

(イ). [ホーム]①タブをクリック→

(ウ). (段落)グループの[段落の設定]  ②をクリック→  
「行間」→[固定値]③に設定→間隔を[22pt]④に変更→  
[OK]⑤をクリックします




iii. 本文と日付の間の行間を変更します

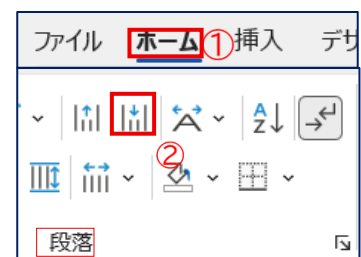
(エ). 「令和八年 盛夏」の中にカーソル→

(オ). 「レイアウト」タブ①をクリック→(段落)グループの「間隔」→  
[前の間隔]を[2.5行]②に設定します



iv. 「令和八年 盛夏」を2字下げます

[ホーム]タブ①をクリック→(段落)グループ→  
[インデントを増やす]  ②を2回クリックします



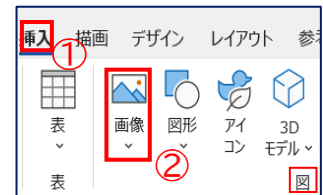
## 5. イラストを挿入します

(1). 挿入するイラストはお好みのものを！（今日は教材の「asagao」を使用しています）

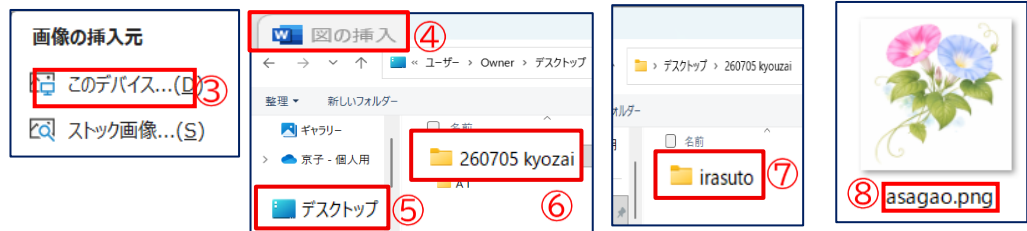
(2). 挿入したい位置をクリックします

i. [挿入]①タブをクリック→

ii. (図)グループの[画像]②ボタンをクリック→  
（[画像の挿入元]画面）がでます

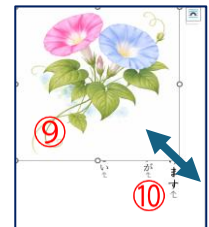


iii. [このデバイス]③をクリック→（[図の挿入]画面④がでます）



iv. [デスクトップ]⑤を選択→[260705 kyozai]⑥をダブルクリック→

v. [irasuto]⑦をダブルクリック→[asagao]⑧をダブルクリック→  
（画像⑨が挿入されます）



vi. 画像の四隅にある「○」ハンドル⑩だけをドラッグ→大きさを調整→

※上下や左右の「○」を引っ張ると、イラストの縦横比が歪んでしまうので注意しましょう！

vii. 挿入された画像をクリック→右上に表示される「レイアウトオプション」をクリック→[背面]  
または[前面]に変更→

※これを行うことで、イラストをマウスで自由な場所に動かせるようになります

viii. 画像をハガキの左下⑪に移動→暑中見舞いが完成します



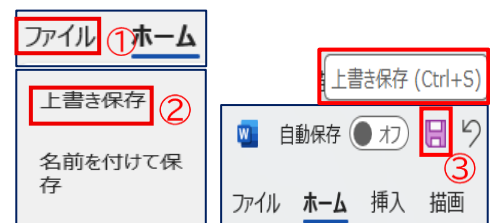
## 6. 仕上げと上書き保存

最後に全体を確認→[上書き保存]をして完成です

[ファイル]①タブ→[上書き保存]②をクリック、

または  ③をクリック→

または、キーボード[Ctrl]+[S]を押します



## 7. 練習してみましょう

(1). 同じ手順で他の文例(次ページ参考資料)の「暑中見舞い」を作ってみましょう


(2). お好みの「イラストや、写真」をデスクトップに出しておきます

参考資料(宛先別作成例)

暑中お見舞い申し上げます↑

厳しい暑さが続いておりますが↑  
 いかがお過ごしでしょうか↑  
 くれぐれもご自愛のうえ↑  
 健やかに夏をお過ごしください↑

令和八年・盛夏↑




	フォント	サイズ	行間
題字	HG行書体	20	後ろ0.5行
本文	游明朝	15	固定値22行
日付		13	前 2.5行

1.基本・丁寧な文例

暑中お見舞い申し上げます↑

猛暑の折から↑  
 皆様にはますますご健勝のことと↑  
 お慶び申し上げます↑  
 くれぐれもご自愛のほど↑  
 お祈り申し上げます↑

令和八年・盛夏↑




	フォント	サイズ	行間
題字	HGP行書体	20	後ろ0.5行
本文	MS明朝	14	固定値20行
日付		13	前 2.0行

2.目上の方・改まった相手

暑中お見舞い申し上げます↑

暑い日が続いていますが↑  
 お元気で過ごしてください↑  
 こちらは変わらず元気になっています↑  
 どうぞ体調に気をつけてお過ごしください↑

令和八年・盛夏↑



	フォント	サイズ	行間
題字	游明朝	20	後ろ0.5行
本文	游明朝	14	固定値22行
日付	游明朝	13	前 2.5行

3.親しい方向け(やさしい雰囲気)

暑中お見舞い申し上げます↑

暑い日が続いていますが↑  
 ○○ちゃんは元気に↑  
 成長してますますか↑  
 笑顔に会える日を↑  
 楽しみにしています↑

令和八年・盛夏↑



	フォント	サイズ	行間
題字	HG丸ゴシックM PRO	20	後ろ0.5行
本文	游ゴシック	15	固定値18行
日付	游ゴシック	13	前 2.5行

4.孫 定番・やさしい文面